

# わ 広報 わたらい



## 森添の縄文人

今からおよそ四〇〇〇年前、遙かな／＼その昔、この度会の森添の地に縄文人の大きな集落があったとい

う。  
集落跡には人々の生活のにおいのする土器や石器が十八もの特異な堆積層から数多く出土する。中には東北地方の紋様が残る土器が、野山を駆めぐる姿が忍ばれる奈良県産の石の矢じりが、誰れが身につけたのか北陸産の翡翠のネックレスが混じる。人々は既に日本各地の集落と交流があったのか、それにしてもどのような道をたどって旅をしたのだろうか。……縄文人へのロマンは果てしなく広がる。

発掘されたのは久具都比売橋が架かるごく一部分、多くは今も悠久の想いを秘めながらこの森添の地に眠る。

写真

町外からもたくさんの方が、現地

説明会 11月8日

### 町のうごき

62, 10, 31現在

人口	男 4,476	計 9,232	出生 8	転入 13
	女 4,756	世帯数 2,126	死亡 7	転出 15

# むらおこしの人材育成

大分県大山町  
人口 4,718人

## ●内容

同町では、昭和60年度から、農林業の技術研究、人材育成などを目的にした、町独自の開発基金「開発大山ムラ」をスタートさせた。

「開発大山ムラ」は、正式には「大山町産業開発基金運用委員会」と呼ばれ、一般町民で、30歳～50歳未満の農林、加工、流通業者、町、農協の代表12人で構成、総額1億円の基金を設置し、運用する。

1億円の基金につく利子で、農林業などの新技術の研究と先進地での調査、試験研究施設などへの助成、海外研修、大学進学者への育英資金の貸付けなどを行う。

同町は、これまでも、ユニークな町づくりを積極的に進めてきており、梅、栗、えのき茸などの主産地としても名前を売り出してきている。こうした町づくりの中から、「さらに前進するためのアイデアを」との声があがり、「開発大山ムラ」の誕生とな

ったわけだ。

町内の有志から募る基金で、村おこしの人材を育成するというのは、町づくり事業としては異色である。各地の行政機関やマスコミが、その成り行きに興味を示して注目している。

地域づくりは人づくりといわれるが、農林業が主体となる地域においては、他の産業構造を持っている地域と比べて、人間資本の蓄積が重要な意味を持つてくると考えられるが、同町の「産業開発基金」（開発大山ムラ）はその推進役をやるのではないかと、地元の人からは期待を寄せられている。しかし、あくまでも大山町民に多大な利益をもたらすものに使うということで、必ずしも人材づくりだけに運用されるとは限らないという人もいる。これを運用する人たちは、若くて特別な肩書きがない人たちである。これも新鮮で画期的なことである。

今何がが起きています。何がを起すことになりつつあります。  
度会町の明日を考える……引続きアイデア募集

十一月号から連載コーナーとして始めた「度会町の明日を考える」に早速七件のアイデアが寄せられました。

いずれも、わたしたちの町の明日を思い投稿していただいたものと係では大切に収録させていただきました。今後三月号まで当コーナーを連載し、引続き皆さんのアイデアを募集します。未来を展望した夢のある皆さんのアイデアをお待ちしています。お寄せいただいたアイデアの概要を本号からご紹介し、更に内容を整理し今後の町づくりの場へ資料として提供する方針でいます。

## 寄せられたアイデア（意見）

—寄せられたアイデア・意見は次によりご紹介しました。—  
○投稿内容の概要を掲載。  
○十一月二十日までの分を掲載。

◆森添遺跡（上久具）に資料館と運動公園を  
栗原 小野栄士45歳

◆資料館には伊勢神宮より古い地としてのつながり、伝説、いわれを掘りおこし昔語りの出来る物を蒐集してほしい。  
◆運動公園を併設して野球、ソフト、テニス、運動会、野外コンサートが出来るようにしては。

町に観光農園・プール・梅ぼし加工会社を  
大野木 福井清38歳

◆愛知県伊良湖フラワーセンターのように多くの観光客を誘致できるように町営の観光農園（柿、ナシ、ミカン、ブドウ）を作っては。

◆農産物の市場調査を行って町の適作物を見出し出してほしい。  
◆伊勢大宮、伊勢南島の両県道を横断する町道の開設。  
◆国際化時代に備えて小中学校に外国人教師を。

◆町営プールを建設し、体育の振興を。

◆農産物の需要拡大のため食品加工会社（梅ぼし、大根漬、キムチ）の誘致を。

町に名所十景を、野ザル公園による観光開発を  
大野木 匿名希望 女

◆町民の投票により町の名所十景を指定し、区と町の協力による観光地整備を図る。  
◆十景指定地の近くに高崎山、大山のような野ザル公園を作っては。自然に恵まれた宮川・一

# 一世帯一坪の薬草づくり運動

熊本県玉東町  
人口 6,300人

## 全国では今!

事例提供…(財) 地域活性化センター

### ●内容

同町の老人対策の活動目標は「健康づくり」「社会奉仕」「教養の向上」が主眼となっている。その目標の運動にそって、成人病に薬効がある薬草「アマチャヅル」の栽培に乗り出し、全町民に普及させようと、昭和60年度から「一坪薬草づくり運動」を町ぐるみで展開させていくことになった。まず、町役場前の薬草園に苗300本を植え、この苗を大事に育て、62年度に全町1,700世帯に配布し、増殖を図ろうというものである。同町では、年々高騰する医療費の抑制について、老人クラブ活動の中で討議してきた。その結果、老人の中から「自分の健康は、自分で守る自覚が必要」という意見が出され、ひいては、地域住民の人々と関連した活動に進展させようということになり、薬草づくり運動へと、話が具体化されていったわけである。

アマチャヅルは、ミカン畑や木陰などに自生しているウリ科の植物。漢方の本場中国では、七葉胆と呼ばれる薬草である。日本においては、昭和52年、徳島文理大学の竹本常松教授が薬用ニンジンの有効成分と同じサポニンがあることを確認し、発表すると、アマチャヅルのブームが到来した。この薬草に関心を持った同町の老人クラブの会員が、試飲してみると、薬効が確認されたので、他の老人にも試飲してもらった。その結果、多数の会員に薬効が確認されたのである。「それなら、老人の手による町おこし運動の一環として、老人クラブで栽培し、町の全世帯に一坪薬草づくりを推し進めよう」ということになった。薬草園で採れた苗は、まず老人クラブに配られ、それを老人クラブで増やし、増やした苗を町の全世帯に配ろうというのが本事業のアウトラインである。

之瀬川を活用した観光開発を。

行政の広域化、基幹林道麻加江小萩線の活用を、時には各字にミニ役場を

脇出 匿名希望 男

◆組合の合併、公共施設の統合利用など隣接市町村との連携を密にする。

◆町議員の削減(10→12名)。現行三十四字の行政割り体制を二十ぐらいに。

◆用材はもとより炭、椎茸、原木の加工等、森林資源の活用を。

◆基幹林道麻加江小萩線の早期完成と町ロータリー道路としての有効利用を。

◆おもいやりのある児童、生徒の育成を教育の主眼に。

◆大人中心の町民運動会を幼児、小中学生中心のプログラムに。

◆町営の施設をもった公園を作っては。

◆時には町三役の出席を得て字別か旧村単位でのミニ役場を開設しては。

役場庁舎の移転、基幹林道麻加江小萩線を活用したレジャー施設、中国との姉妹町を

立花 羽根文夫 71歳

◆高速自動車道の開通を展望して町のシンボルとしての役場庁

舎を移転新築しては。

◆基幹林道麻加江小萩線の早期完成と頂上平坦地にレジャー施設、遊園地等による開発を。

◆中国阿南省の内などで度会町に適切な場所を選定し友好姉妹町の提携を求め、産物の交流による町経済に活力を。

県道(シヨツピングセンター玉城付近)の側溝蓋を

下久具 匿名希望 女

◆先日、シヨツピングセンターから家路に着く時、私の後ろを歩いていました長男が側溝に落ち腰から腕までどぶの水につかっってしまった。是非附近県道の側溝に蓋を。(こういう小さい事から良くしていただくのが度会町を良くするのだと思います。)

係から(建設課)

昭和六十年年度から交通安全施設整備事業で柵橋から葛原まで順次自歩道(自転車と歩行者道)を設置していく計画で事業を進めていますのでご了承ください。

郵便局を介して住民票などの請求(交付)ができないか

葛原 水小田由蔵 59歳

◆役場へ住民が訪れる用件で最

も多い住民票などの請求について、他自治体の夜間・日曜窓口の開設、一方で週休二日制の奨励とうらはらな状況下を考えると地域住民にとって非常に身近な存在である郵便局を利用した請求が行われ、交付されることなどができれば歓迎されると思います。プライバシー保護の問題は、不審な場合、電話で確認するなどにより解決できるのでないでしょうか。

係から(町民課)

今でも町外の方々を中心に郵便による照会にもおこたえています。ご意見のように本格的に制度化することについては、国・県の指導のもとに対応させていただきます。

引き続きアイデア募集

多くの投稿を寄せていただきありがとうございます。二十日シメで紙面の割りつけを行いましたので全てを掲載することができませんでした。未掲載分は次号で紹介いたします。

引続き、度会町の明日に向けて今何が必要か、何をすべきか、皆さんのアイデアをお待ちしています。

投稿のあて先  
役場総務課 企画係

湿田にもほ場整備の手が



# ほ場整備

## 沖田第2工区4,280万円で契約議決

### 道路整備の

### 意見書も議決

昭和六十二年第八回臨時町議会は、去る十一月二十日招集され一般会計補正予算、契約締結議案及び道路整備促進に係る意見書が承認、採択されました。

### 第八回 臨時会

昭和六十二年年度一般会計補正予算(第五号)

職員の異動などによる人件費の調整により百六十六万四千円を減額し、予算総額を二十二億三千八十一万五千円としました。工事請負契約の締結について

農村地域農業構造改善(土地基盤整備)事業、内城田西部地区沖田団地第二工区のは場整備工事を四千二百八十万円で(有)北村建設工業(平生一三七一一二代表北村勤)と契約することについて議決承認されました。

道路財源の確保並びに道路整備促進に関する意見書

◇第十次道路整備五カ年計画の総投資規模の大幅な拡大を図ること。

◇道路特定財源とされている揮発油、自動車重量税等の暫定税率は、昭和六十三年以降継続すること。

◇自動車重量税を含む道路特定財源は全額道路整備に充当すること。

内閣総理大臣 竹下 登殿

大蔵大臣 宮沢喜一殿  
建設大臣 越知伊平殿  
報告

一之瀬小学校屋内運動場新築工事において基礎工事の変更により三十五万七千円を増額し、議会の委任による専決処分事項として一億二千五百五十七千円の請負契約とした旨の報告。

### 一之瀬農協に 稲作部会

#### 良質米の 普及めざす

一之瀬農協(浜岡辰夫組合長、組合員三五〇名)に、このほど稲作栽培技術の向上と、良質米の増収、増反をめざした「稲作部会」が結成されました。

同農協管内の農業は、ほとんどが水稲単作ですが、作付面積は、町内旧四地区では最も大きく一二七畝。農家一戸当りの面積も町内平均三・八反を大きく上回る五・六反と町内での穀倉地帯といべき地区。

現在作付されている品種は、大空・うこんが七十畝を占め、良質米の「こしひかり」の普及率が低い。今後、こしひかりの普及拡大と併せて増収と経営の近代化を図ろうというものです。

【稲作部会の役員】  
◇部会長 井上忠治(南中村)  
◇副部会長 岡野保治(小萩)  
西岡一文(和井野)

### 年の瀬の事故 防止を願う

#### 交通安全協会

今年もあわただしい季節を迎えました。町民の皆様、今いちど心を引きしめて年末の交通事故防止に努めてください。そして、度会町民全ての家族が皆んなで明るい迎春の準備が

## 美浜原発を視察

### 区長さんら安全対策を見聞

去る十月三十日、区長さんらの一行が関西電力美浜原子力発電所を視察しました。

この視察は、原子力発電の広報安全対策交付金事業の一環として六十年度から実施しているもので今年も区長さんら二十六名と役場から町長外三名が参加して行われました。

一行は、午後福井県に入り敦賀半島にある当原子力発電所に到着、早速構内をバスで巡回し、三基の原子炉・発電機と取水口、温排水口などの概要説明を受けました。構内では部外者の監視

できますよう、切にお祈り申し上げます。  
支部長 玉村 哲



には細心の注意がはらわれているものの多くの作業員の働く姿や、よく話題になっている温排水が海に放出されるところをつぶさに見学し、人の安全と温排水付近が良好な漁場になっていることの認識を深めました。

続いて構外にあるPR館を訪ね、担当主任から核分裂と制御のしくみ、放射能、放射線の関係を専門的な見地から説明を受け理論的にも二重、三重の安全対策等が取られていることを確認することができました。

また、漁民はなぜ反対するの

# 中学生のわが子とどう付き合うか

## 逃げ腰にならず淡々と話そう

子供の部屋が、あまり乱雑なので片付けていたら、本箱の中から女性のヌード雑誌が出てきた。ふだんの子供の生活からは想像もできないことで、お母さんは、ただもうびつくりするばかり。

最近、男の子とヌード雑誌というパターンばかりではありません。少女雑誌にも、露骨な性風俗関係の記事があふれています。親にしてみれば、とかく逃げ腰になりがちな性の問題——

どう対応すればいいのでしょうか。四つの反応——

**あなたはどうか対応しますか**  
母親の反応には、例えば次のようなものがあります。

☆まア、こんないやらしいものこそっそり隠れて見ているなんて：不潔さあまりないわ。なんとかやめさせなさい。(潔癖型)

☆こんなもの、どこで手に入れたのかしら。これでは勉強がよろそかになるし、受験を控えてとんでもない。入手先を聞き出して、二度と見させないようにしなさい。ひよつとすると友達かも。(追及型)

☆へエー、こんなものに興味を

持つほど、あの子は大人になったんだな。成長したのね。(感心型)

☆異性に対する関心の強い証拠だわ。そろそろ、この子なりの関心と知識に応じて、性教育の話をしなくては：ちようどいきっかけになった。(展望型)

**対応に現われる**  
性に対する親の考え方

その対応の仕方には、母親のあるいは両親の性に対する考え方がそのまま出るのが普通です。"しめた！この機会にぜひ話合ってみよう"と考えることができれば申し分ないと思います。

しかし、間違っても、一方的に雑誌を取り上げて"二度と見ないように"としかつたり不潔なものを見るような態度で子供に接しないでください。

異性に対する関心が出てきたということは、子供が心身ともに健全に発育していることの"証拠"でもあります。中学生ともなれば"異性への関心"が具体的に起きてくるのは当然なのです。話し合いは

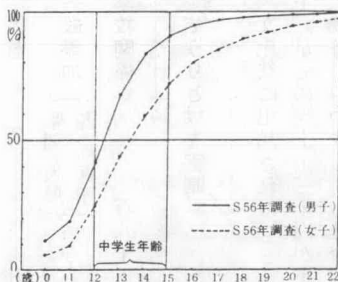
説教調、教訓的にならないように  
家庭では、性の話をタブー視

したりすることなく、ふだんから親子の間でオープンに異性についての話ができる雰囲気づくりが必要です。

さて、この機会に子供と話し合いを、という場合はお父さんがするにしろお母さんにせよ、第三者を交えず子供と二人だけの場を設けてください。一般論ならともかく、隠していた"性雑誌"に触れながら語り合おうというのです。身内だからといって兄弟の前で話題にしたりするのは好ましくありません。性は、もともとメンタルな要素が強いもの。心の傷にならないように。説教調になったり、教訓的になったりしないよう心がけて、自分の体験を淡々と語るような調子で話してください。

性は、成長過程の一つのハードルのようなもの。子供は自らの"脚力"で越えねばなりません。親は、どう応援するのがいいのか、よく考えたいものです。

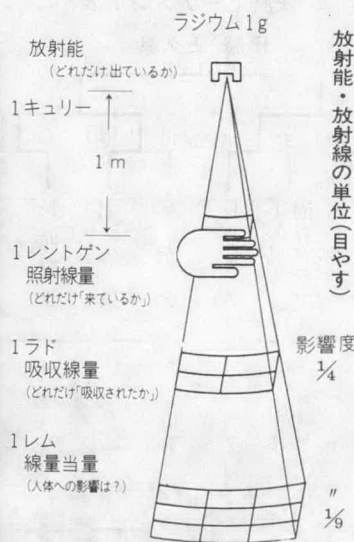
■性の関心——あなたが初めて意識したのはいつですか



(資料) (昭和56年11月、総理府青少年対策本部)



講義をうける区長さんら



か、発電所周辺の放射線量は、ソ連チェルノブイリ事故の原因はなど突っこんだ質問に対して

も解りやすい説明を得て有意義な研修を終えました。

影響度は距離の2乗に反比例する。  
2 m : 1/4    3 m : 1/9

# 町民文化祭

## 六百五十六点の出品

八回目を数える町民文化祭は十一月七日、八日の両日中央公民館で開催されました。また七日午後には尾鷲教育事務所長の小倉肇氏を迎えて「ふるさとの民話」についての講演会が開催され、延べ数百名の皆さんが文化の秋に親しんでいただきました。

六百五十六点の作品はいずれも丹精が込められたものばかりで立ち止って鑑賞しているとあっという間に二時間程がたつてしまいました。できればもっと

### 婦人学級

華道(中川・一之瀬) 二十四点  
手芸(内城田・小川郷) 百十四点

### 老人学級(菊・人形)

公民館教室 五十七点  
俳句 四十点  
俳句 七点  
陶芸 二十四点

# につどう



書道 三十五点  
一般参加(彫刻・人形) 百七十二点  
書・写真等 百八十三点  
学校関係

### ぞうりと杖を寄贈

文化祭に出品された「ぞうり」十二足分の売上金三千円が市場の長谷川みつさんから社会福祉協議会に寄附されました。

また、今年も森田用三さん(田口)から老人の皆さんにと竹の杖を寄贈していただきました。

## 上久具優勝

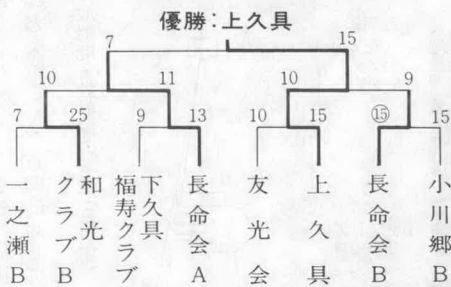
## 文化祭協賛ゲートボール大会

恒例となった町民文化祭協賛行事のゲートボール大会は、十一月八日度会中学校運動場で八ブロック二十四チームの参加により熱戦が展開され途中の激戦を突破した上久具チームが見事優勝の栄に輝きました。

### ブロック別予戦

- 勝 ×敗
- A○友光会 × 牧 戸 × 寿楽会
- B○長命会 × 大野木 A × 麻加江
- C○小川郷 B × 大野木 B × 親交会 B
- D○長命会 B × 小川郷 B × 麻加江 A
- E○一之瀬 B × 親交会 B × 小川郷 C
- F○上久 具 × 和光 A × 小川郷 E
- G○和光 B × 長命会 C × 小川郷 D
- H○下久具 × 平和クラブ × 牧 戸 B

### 決勝トーナメント表





# 文化の秋 第22回 度会町老人クラブ連合会



## 老人クラブ連合大会

### 自慢の歌や踊りに喝さい

第二十二回老人クラブ連合大会は、十一月四日町民体育館で開催され、約五百名のクラブ会員で賑わいました。

大会は浜条県議、村田南勢志、摩福社事務所長、町議会議員等の来賓を迎え、物故会員への黙とう続いて優良クラブや高齢者の表彰、富岡幸作氏の講演が行われ、午後には自慢の歌や踊り

の芸能大会と楽しいひと時を過ごしました。

◇町長表彰

大野木 千歳会

◇町長感謝状

シルバー交通安全推進員として永年高齢者の交通安全の推進に努めた。

辻井八十松 (田間)

橋本増雄 (日向)

◇会長表彰

○優良クラブ表彰

田口 親交会

○高齢者表彰

95歳部門 大西甚太郎(長原)

90歳 " 中山猶次郎(注連指)

" 繩手市次郎( " )

" 中野 久松(中之郷)

" 小林みつ枝(栗原)

" 西組としえ(田口)

" 中野ひさの(日向)

" 津村美津江(平生)

" 坂谷 志げ(牧戸)

○善行賞

一之瀬あざみ会

## 広報文芸

茶の実句会抄 野田 翠楊選

十六夜や湖底のごとき峡のむら

立花 北村 仲子

十六夜のコンペア照らす遺跡邑

牧戸 中西てい子

十六夜やサラダ記念日読み終えて

麻加江 中村 和代

十六夜や時間おくれしバスが来る

茶屋広 河村 つね

十六夜の槻やむささび放ちける

麻加江 辻本久美子

十六夜や子等みな母となりゆける

大久保 浦田 フユ

井戸水の温りて来ぬ石路の花  
当津 尾崎 ヒサ



目立ちました。

もうひとつの新顔は電子式の手帳。漢字でメモ書きができ、百年以上先までのスケジュールや、千五百人分の電話番号を記憶するなどの機能を持ったものも出ています。また、声で記憶する電子式の手帳もあります。手帳の世界も様変わりですね。

## 手帳

最近の子供や主婦も、スケジュール手帳を持つようになりました。世の中ますます多忙になりそうです。

最近の流行はシステム式手帳。バインダーに、スケジュール、アドレス、カード入れなど何でもパツケージした部厚い手帳で、これも輸入品や国産がいろいろ出ています。なかには十五万円もするものがあってびっくり。これは高級な革を使った特製品ですが、普通のものでも、一万円以上のものが



「支払いを間違えました」などと声をかけられても信用しない。その場合は窓口に戻って確認する。\*銀行などに行く時にはなるべく一人でなく複数で。\*大金は持ち歩かない。お金を引き出したら寄り道しないで帰る。

十六夜やともさず出づる綱渡舟  
坂井・山中 軽衣

夕焼の砂漠一すじ滑走路  
茶屋広 河村 鈴

# お知らせ版



歳末たすけあい運動  
(12月1日~31日)

## 来年度保育所入所申請を受理

### 引き続き入所にも手続きが必要

来年度の保育所入所希望児童の申し込みの受け付けを次の要領で行っています。

今も入所しており来年度も引き続き入所を希望する児童も改めて手続きが必要ですので、忘れずに申請してください。

- ◇ 保育所とは  
児童福祉法に基づく児童福祉施設です。保育所では保育に欠ける乳児及び幼児を家庭の保護者にかわって保育をすることを目的としており、入所した児童の心身の健全な発達を図ることを役割としています。
- ◇ 入所できる要件  
保育所へ入所申請をするには  
① 母親の家庭外労働

- ② 母親の家事以外の家庭内労働(内職等)
  - ③ 母親がいない
  - ④ 母親の出産又は疾病
  - ⑤ 母親が家族の病人看護
  - ⑥ 災害等により家屋が破損したため
- 以上のいずれかに該当し、かつ母親に代って児童を保育する者がいないことが必要です。
- ◇ 保育料について  
保育所の運営に必要な経費は国県町の公費負担金と保護者の一部徴収金でまかなわれます。保護者の負担額はその世帯の収入等により決定することになっています。
  - ◇ 定員

- 南中村保育所 60名
  - 棚橋保育所 150名
  - 長原保育所 75名
  - 中之郷保育所 45名
- なお、入所希望者が定員を超過した場合は入所できないことがありますのでご了承ください。
- ◇ 申し込み受付期間  
昭和62年12月21日(月)から昭和62年12月25日(金)まで
  - ◇ 申し込み方法  
申し込み用紙(「保育所入所申請書」と「申告書並びに証明書」の二種類)は区長さん宅か役場町民課で受け取ってください。
  - ◇ 「申告書並びに証明書」の証明欄に、事業所で証明をしていただき、記入もれがないか十分注意し、申請者が直接役場町民課へ提出してください。
  - ◇ 入所決定  
入所要件に該当するか調査の上、三月上旬に申請者へ通知します。
- ※詳しくは役場町民課(電話2局1111)へお尋ねください。

## ハム講習会

ハム(アマチュア無線技士)の養成講習会を来年二月度会町で行うことになりました。希望される方は早い目に申し込んでください。

◇講習会日程——中央公民館

- 2月1日~13日 講義
- 2月14日 補講
- 2月15日 オリエンテーション
- ◇問合せ先  
北村多都一(坂井4-0234)  
竹村 正(長原4-0163)

## 乳児ボツリヌス症に注意

乳児ボツリヌス症は、2歳未満の乳児に蜂密を与えることにより発生する可能性があります。また、その症状は「頑固な便秘」、吸乳力の低下、重症では呼吸困難、呼吸停止などがおこると報告されています。この時期の乳児には、蜂密を与えないようにしましょう。

## 一人暮らし老人宅で

### ビーという音が：

### 警報器を取り付け

種々の理由で一人暮らしの生活を余儀なくされている老人は、町内にも沢山あります。その様な方々の中で、比較的高齢な方々を対象に三十世帯に、この程非常連絡警報器を取付けました。

この装置は、一人暮らしの老人が自宅において急病等の時、ボタンを押せばビーという連続音が発生し、外部へ急を知らせる仕組みになっています。また、この装置には温度に感知する火災報知器も内蔵しており、もし

もの時は警報音で自動的に急を知らせます。  
一人暮らしの老人宅付近の方や通りがかりの方々は、この警報音を聞かれた方は、直ちに中の様子を伺っていただき、状況により救急車の手配等ご協力をお願いいたします。



### 十月中に届出のもの

### おめでた

氏名	父名	続柄	字名
浅森 麻衣	一繁	長女	棚橋
上山 健太	司	長男	注連指
東畑 陽介	公紀	長男	大野木
玉村 紀	恵弘	二女	田間
山本 露華	善行	長女	田口
岡野 紗里	信夫	長女	棚橋
杉井 沙愛	克美	長女	葛原
縄手 宏美	一美	長女	注連指

### おくやみ

氏名	年齢	字名
岡野 政二	64歳	小萩
清水 克真	1歳	牧戸
西倉 信治	67歳	南中村
田畑安太郎	83歳	和井野
森川とめの	84歳	長原
亀田 茂夫	48歳	駒ヶ野
伊藤 カヨ	60歳	栗原